



## 2022年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年12月10日

上場会社名 アセンテック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3565 URL <https://www.ascentech.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 直浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 佐藤 正信 TEL 03(5296)9331  
 四半期報告書提出予定日 2021年12月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年1月期第3四半期の業績 (2021年2月1日～2021年10月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年1月期第3四半期	5,018	7.8	570	13.7	570	8.7	397	9.4
2021年1月期第3四半期	4,654	△1.6	501	30.6	524	38.7	363	39.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年1月期第3四半期	29.52	29.00
2021年1月期第3四半期	26.85	26.28

(注) 当社は、2020年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2021年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年1月期第3四半期	3,597	2,230	61.9
2021年1月期	3,511	2,099	59.6

(参考) 自己資本 2022年1月期第3四半期 2,224百万円 2021年1月期 2,093百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年1月期	—	0.00	—	3.50	3.50
2022年1月期	—	0.00	—	—	—
2022年1月期(予想)	—	—	—	3.50	3.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年1月期の業績予想 (2021年2月1日～2022年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	8.6	700	15.3	700	10.8	485	14.8	36.06

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年1月期3Q	13,535,200株	2021年1月期	13,532,400株
② 期末自己株式数	2022年1月期3Q	140,372株	2021年1月期	372株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年1月期3Q	13,463,429株	2021年1月期3Q	13,530,894株

(注) 当社は、2020年8月1日付で普通株式1株につき、2株の割合で株式分割を行っております。このため、2021年1月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(重要な後発事象) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2021年2月1日～2021年10月31日)におきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が継続し、国内でも一部の地域において、緊急事態宣言が度々、発令されました。

このような環境下で、在宅勤務・テレワークの導入及びサイバーセキュリティ対策の増加により、当社製品やソリューションに対する需要は引続き堅調であったと考えております。

当第3四半期累計期間においては、事業戦略の一つである「自社製品の開発と展開」において、新たにゼロトラスト・シンクライアント「Resalio Lynx 300 v5.0」と「Resalio Lynx 700 v2.2」の提供開始を発表いたしました。また、新たに仮想プライベートLTEシステムと自社製品である「Resalio Lynx」との連携ソリューションの開発を進めることを発表しております。

二番目の事業戦略である「継続収入ビジネスの拡大」においては、サブスクリプション型に完全移行した自社製品「Resalio Lynx」や自営保守サービスなどの継続収入ビジネスが拡大を続けました。

当第3四半期累計期間の売上高は、クラウドインフラ事業において、大型の仮想デスクトップ基盤及びサーバ、ストレージ需要の復調や自社製品である「リモートPCアレイ」の地方自治体での導入が増加したことなどにより、増収となりました。

利益面におきましては、自社製品である「Resalio Lynx」が堅調に推移し、「リモートPCアレイ」の出荷も伸びたことや、「継続収入ビジネスの拡大」が寄与し、増益となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高5,018,749千円(前年同四半期比7.8%増)、営業利益570,296千円(前年同四半期比13.7%増)、経常利益570,168千円(前年同四半期比8.7%増)、四半期純利益397,492千円(前年同四半期比9.4%増)となりました。

なお、当社はITインフラ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、3,597,221千円と前事業年度末に比べて86,154千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が689,880千円減少したものの、有価証券が300,000千円、商品が173,786千円、流動資産のその他が150,263千円増加したためであります。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、1,366,265千円と前事業年度末に比べて45,251千円の減少となりました。これは主に、前受金が166,005千円増加したものの、未払法人税等が108,607千円、流動負債のその他が86,651千円減少したためであります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、2,230,956千円と前事業年度末に比べて131,406千円の増加となりました。これは主に、自己株式の取得192,402千円により減少したものの、四半期純利益397,492千円の計上により利益剰余金が増加したためであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年1月期の業績予想につきましては、2021年3月10日発表の「2021年1月期決算短信」で公表しました業績予想を据え置いております。

今後、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,712,044	1,022,164
売掛金	1,097,687	1,168,326
有価証券	—	300,000
商品	181,670	355,456
仕掛品	1,712	32,688
その他	153,272	303,536
貸倒引当金	△3,846	—
流動資産合計	3,142,540	3,182,172
固定資産		
有形固定資産	57,935	54,673
無形固定資産	46,809	69,137
投資その他の資産		
その他	273,501	300,958
貸倒引当金	△9,720	△9,720
投資その他の資産合計	263,781	291,238
固定資産合計	368,526	415,049
資産合計	3,511,067	3,597,221
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	494,372	478,373
未払法人税等	173,607	65,000
前受金	593,887	759,892
その他	118,894	32,243
流動負債合計	1,380,762	1,335,510
固定負債		
その他	30,755	30,755
固定負債合計	30,755	30,755
負債合計	1,411,517	1,366,265
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	234,036	235,065
資本剰余金	261,036	262,065
利益剰余金	1,579,026	1,929,157
自己株式	△336	△192,738
株主資本合計	2,073,763	2,233,550
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,770	△8,559
繰延ヘッジ損益	16	—
評価・換算差額等合計	19,786	△8,559
新株予約権	6,000	5,966
純資産合計	2,099,550	2,230,956
負債純資産合計	3,511,067	3,597,221

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年10月31日)
売上高	4,654,794	5,018,749
売上原価	3,765,552	4,039,990
売上総利益	889,241	978,758
販売費及び一般管理費	387,833	408,462
営業利益	501,407	570,296
営業外収益		
受取利息	101	310
為替差益	15,774	—
受取販売奨励金	—	3,500
助成金収入	7,138	4,786
その他	103	292
営業外収益合計	23,117	8,890
営業外費用		
為替差損	—	8,633
株式交付費	107	—
その他	0	384
営業外費用合計	108	9,018
経常利益	524,417	570,168
特別利益		
新株予約権戻入益	48	—
特別利益合計	48	—
税引前四半期純利益	524,465	570,168
法人税、住民税及び事業税	158,707	160,819
法人税等調整額	2,374	11,856
法人税等合計	161,082	172,675
四半期純利益	363,383	397,492

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年6月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式140,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において、自己株式が192,402千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が192,738千円となっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。